梅毒検査を受けたあなたへ

**あなたは、下記の結果により、梅毒の感染が疑われます。**

**必ず、早めに医療機関を受診しましょう。**

**梅毒は薬で治すことができます。**

**検査日　　　　年　　月　　日**

**TPLA法　 (陰性・陽性）**

**RPR法　　　 （陰性・陽性）**

◎梅毒は、性行為によって粘膜や皮膚の小さな傷から感染します。

**症状が自然と消えて、**

**治ったと思い込むことがある。**

**症状がないこともあるし、**

**症状が出ても痛くないことが多い**

**症状がなくてもパートナーを**

**感染させることもある**

**免疫ができないので、**

**治療しても何度でも感染する**

**パートナーも梅毒検査を受けましょう。**

**パートナーも感染している場合は一緒に検査を受けましょう。**

◎梅毒の症状

|  |  |
| --- | --- |
| **第1期****感染後3週～** | **感染した場所（性器、肛門、口）にできもの、ただれ、しこりができるか、****または、症状がない。治療しなくても約1か月で症状が消える。** |
| **第2期****感染後3か月～** | **手のひら、足の裏など全身にバラ疹（発疹やぶつぶつ）ができる。****治療しなくても、数週間～数か月で症状が消える。** |
| **潜伏梅毒** | **症状がないまま何年も経過するが、脳、眼、神経、内臓で感染症状が進行。** |
| **後期梅毒** | **感染から数年～数十年後に眼、心臓、血管、神経に症状が現れる。** |

◎医療機関情報

**検索**

保健所名